

春のクマにご注意ください！



春は冬眠から目覚めたクマが食べ物を探して活発に行動します。母グマが冬の間に出産した子グマを連れている場合があります。

また、母グマは子グマを守るために気性が荒く、人に向かってくる可能性があり、特に注意が必要です。

クマに出会わないために

入山する場合

- ・防災行政無線などで、事前に入山地域の出没情報や被害情報を確認する
- ・複数で行動する
- ・明け方、夕方、夜間の入山を避ける
- ・撃退グッズ（撃退スプレーなど）を携帯する
- ・鈴やラジオなど音の出るものを携帯する
- ・音の届きにくい悪天候時や溪流沿いなどは特に注意する
- ・クマの糞や足跡を見たら引き返す

農作業をする場合

- ・廃棄野菜や生ごみ、コンポストを適切に管理する
- ・周辺のヤブを刈り払い、見通しの良い環境を整備する
- ・電気柵を設置し、クマを寄せ付けない対策をする
- ・庭先果樹は適期がきたらなるべく速やかに収穫する

もしも、クマに出会ってしまったら

- ・走って逃げない！背中を見せない！
- ・持ち物（リュックなど）を静かに置いて注意をそらす
- ・目を離さず静かにゆっくり後退する
- ・クマとの間に木や岩を挟むようにする
- ・風向きに注意して撃退スプレーを使う
- ・クマが攻撃してきたら両手で顔や頭部をカバーする
- ・体を丸くして地面に伏せて防御する



クマを見かけたら

クマを目撃したとき、またはクマの被害にあったときには、「**①いつ**、**②どこで**、**③何頭**、**④大きさ**、**⑤進行方向**」などの情報を市へご連絡ください。